

慶應義塾大学出版会

イチ押し

2022年7月新刊のご案内

ジェンダー ご担当者さま

美とミソジニー 美容行為の政治学

シーラ・ジェフリーズ(フェミニスト学者、元メルボルン大学社会政治学部教授)[著]／
GC Japan 翻訳グループ[訳]

(森田成也(國學院大學非常勤講師)、キャロライン・ノーマ(ロイヤルメルボルン工科大学国際都市社会学部教授)、千田有紀(武蔵大学社会学部教授))

四六判上製／352頁 税込予価 3,520円 ISBN978-4-7664-2817-9 C3036

👉 ココに注目！

- ・女性本当に「個人の選択」によって美しくなろうとするのだろうか？
- ・隠された家父長制の抑圧とネオリベラリズムの欺瞞を痛烈に批判する。

メイク、美容整形、脱毛、ハイヒール……。かつてコルセットや纏足が女性の美しさを表したように、今もなお女性たちは身体に負荷をかけながら美を追求している。身体に負荷をかけることが女性にとって生きやすくなることならば、この社会は一体どんな社会なのか？

本書では、美容行為(産業から日常的なものまで)を男性支配と女性の従属を促進させる有害な文化習慣としてとらえ、西洋中心的・男性中心的・ネオリベ的な価値観への批判を展開する。

対象 一般(フェミニズムに興味のある読者)

類書 イ・ミンギョン『脱コルセット』(タバブックス)、
ケイト・マン『ひれふせ、女たち』(慶應義塾大学出版会)

営業部からのおすすめポイント

本書『美とミソジニー』(2005年初版、2015年新版、2018年韓国語版)は、日本の「#KuToo運動」、韓国の「脱コルセット運動」の源流に位置する作品です。韓国では、刊行後すぐに増刷となり、大いに評判を博しました。韓国語版のク・ジへの序文によると、本書の出版は韓国においてフェミニスト運動のリベラル的潮流とラディカル的潮流との分岐を生み出すという政治的効果をもたらした、とのこと。家父長制社会の女性の美の規範とその抑圧について考えたい日本の読者にとっても、有益な一冊になりうると考えています。(中島)

👉 **主要目次、注文書(新刊+関連既刊)を裏面に掲載！**
ぜひご確認ください！

【主要目次】

第1章 身体を支配する文化——主体性が従属か

美に対するフェミニストの批判／個人的なことは政治的なこと／「新しい」フェミニズム／文化的転換／性的な差異／服従／従属の振る舞いとしての女らしさ

第2章 西洋における有害な文化的慣行

国連の規定／「有害な文化的慣行」とは何か／西洋文化は「選択」を提供しているか／化粧とヴェール——同じなのか違うのか？／西洋の文化帝国主義——輸出される有害な文化的慣行／家父長制的宗教において女性の頭を覆うことの意味／西洋における有害な文化的慣行

第3章 トランスフェミニニティ——男が実践する「女らしさ」の現実

トランスヴェスティズムとトランスセクシュアリズム——定義／トランスセクシュアリズムの概念／変身業界とその顧客／保守的なトランスヴェスタイトとその妻たち／クロスドレッサーの保守性／妻への有害な影響／トランスフェミニニティ——ジェンダーを踏み越えるのか、それとも維持するのか？

第4章 ポルノ化する文化——性産業が構築する「美」

ポルノの常態化／ポルノの経済学／ポルノ化する広告／ロールモデルとしてのマドンナ／ポルノ的な美容行為／女性器の剃毛と脱毛／切り刻まれる女性器——ラビアプラスティ

第5章 ファッションとミソジニー

性的違いを作る／ファッションのSM化——コルセットとボンテージ／ゲイのファッションデザイナーにおけるミソジニー／ミソジニー的なファッションショー／ヴェルサーチとミュグラー／その他のデザイナーたち／ファッションの理論の変貌——批判から賛美へ

第6章 化粧の罠——日常の美容行為に潜むもの

化粧は自然な行為か／化粧の歴史／美の基準における人種差別／職場で強要される化粧／狙われる子供たち／文化的に強要される脱毛／化粧とメンタルヘルス／健康に有害な化粧品

第7章 足と靴のフェティシズム——纏足とハイヒール

性科学とフェティシズム／中国の纏足／纏足を美化する「フェミニスト」たち／バレエシューズ／ハイヒールを求める男たち／ハイヒールがもたらす健康への影響／女性非難／ヒールの高い靴の復活

第8章 切り刻まれる女——代理的自傷行為としての美容行為

美女性の自傷行為／社会的に奨励される自傷行為——美容整形と豊胸／ポルノにおける豊胸手術の需要——ロロ・フェラーリ／オルラン——「アート」としての身体損傷／身体改造／自傷行為と社会的ヒエラルキー

終章——自傷の文化から抵抗の文化へ



ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124



新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			シーラ・ジェフリーズ 著／GC Japan翻訳グループ 訳 美とミソジニー —美容行為の政治学 ISBN978-4-7664-2817-9 C3036	3,520	★★★★★

関連既刊（ぜひ併せてご注文ください！）

返品条件付注文品	番線	ご注文部数	ケイト・マン 著／小川芳範 訳 ひれふせ、女たち —ミソジニーの論理 ISBN978-4-7664-2635-9 C0010	定価(税込)
			発行所：慶應義塾大学出版会	3,520 円

★1つで「500部」を表します